

社会福祉法人あおい会本部 29年度事業報告

平成30年度末に報酬改定がなされ、マイナス改定間違いないという状況でしたが、0,47%の報酬アップとなりました。

しかし、内容につきましては本当にアップされたのか、実質減少することも考えられます。恐らくは事業所によっては（特にB型事業所）工賃の額により報酬が決定されます。おそらく減収になる事業所が多く出てくると思われます。となれば、報酬アップにつながりません。報酬改定の基本スタンスは、収益が上がれば報酬カットということから、今回も加算の内容について吟味していかないと、報酬が増額となるのか、減算となるのか分からないと思います。

収益差率が出ればカットするという国の方針ですが、社会福祉法人で収益が出ればそれで私腹を肥やすというそんな考えで運営しているのではありません。社会福祉法人は、障害者本人のことを考えて事業を進めています。現状あおい会でも赤字運営している事業所があります。民間企業なら簡単に赤字部門は廃止していると思います。しかし、社会福祉法人本来の目的と役目を考えると簡単に廃業はできません。

あおい会も法人職員が約90名弱となっています。職員間の交流もさることながら、各事業所において職員間の風通し、協調性、を大事にしながら切磋琢磨して、支援をお願いしています。昨年度末に、各事業所職員異動の意向と職場環境の調査を実施しましたが、結果としては様々な意見が出され大変参考になっています。調査書につきましては、現在集計は終了しており、出された意見の取りまとめをする予定です。